

未来への心をつなぐパートナー

# みらい3

農をはぐくみ地域をつなぐ

1 2022  
月号

VOL.71



つなげる  
地域の輪  
5th  
ANNIVERSARY  
JAふくしま未来



JAふくしま未来



JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。



# 福島牛

fukushima gyu



福島県内で生産される「福島牛」。脂肪交雑や肉質などが優れた黒毛和牛のみに名乗ることが許されたブランド牛です。気候や飼料、水など飼育に適した当JA安達地区とそうま地区管内で生産が盛んです。

牛肉にはビタミンや鉄分、たんぱく質が豊富に含まれていて、健康や美容にも効果があります。その他、血圧を下げ動脈硬化を予防するオレイン酸も含まれています。



ダイレクトな消費者の「おいしい」が励み

若者にできる工夫で農業を楽しむ太さん



若手生産者  
表紙の人

安達地区/本宮市  
鈴木 太さん (37歳)  
就農9年目  
栽培品目・面積  
30~40種類の多品目栽培

@鈴木農園 太っちゃん屋



## みらい3

### Contents

- 02 若手生産者 表紙の人
- 04 新年のごあいさつ  
代表理事組合長 数又 清市
- 05 特集 JA福島大会開催
- 08 J-FAP ふくしま魅力発見
- 10 みらい3トピックス
- 16 営農情報
- 20 農業女子
- 22 みらい3作品展
- 24 元気にすくすく「みらいっ子」
- 25 創造的自己改革  
福島大学 学生日記
- 26 みらい3ポイントカード協力店
- 27 JAふくしま未来サービス  
進めよう！国消国産
- 28 ドローンで見るふくしま未来  
お知らせ
- 30 クロスワードパズル
- 31 家庭菜園のススメ
- 32 今月の直売所出荷者さん  
イベント情報

本宮市で多品目栽培に取り組んでいます。家族の農業経営に加わる形で9年前に就農。両親がリタイアする前に経験を積もうと、両親に教わりながら農業の勉強をしてきました。夏にはトウモロコシ、秋にはサツマイモ、冬はネギをメインに、一年を通して30~40種類の野菜を栽培しています。

就農し、初めに挑戦したのは小玉スイカの栽培。野菜の育て方や肥料・農薬のタイミングなど栽培のコツを習得することで野菜栽培に生かし、徐々に種類を増やしてきました。こだわりは減農薬栽培と無農薬栽培。タイミングを見極めて、少しずつ農薬を減らすような工夫を凝らしていて、今年は無農薬栽培に成功しました。

販売面では、時代に合わせた農業を意識して、若者だからできるSNSを活用した野菜の販売を行っています。主に利用しているのはフリマサービス「メルカリ」と写真や動画を共有し交流するSNS「インスタグラム」です。投稿を絶やさずコツコツと続けることで、少しずつ注目して下さる方が増えていきます。SNSの利点は消費者の顔が見えること。買って下さった方から、直接「おいしい」の声が届くことがやりがいになります。

第41回JA福島大会議案

# 持続可能な「福島の農業」と「JA」の未来づくり

## ～福島の農業と人と地域共生の軸として～

11月19日、福島県農業協同組合中央会主催により、第41回JA福島大会がパルセいいざかで開かれました。3年に一度、JAグループ福島が農業やJAを取り巻く環境を共有し、今後3年間に福島県農業振興を中心としたJA運動における重要方針を確認するため開催。福島県知事や全国農業協同組合中央会会長、国会議員を来賓に迎え、各連合会やJA役員、協力組織等約1,000人が集いました。



### 1 地域農業振興戦略

- 重点事項**
- 国内・国外の農畜産物市場・需要動向に応じた生産・販売戦略の展開(「ふくしま園芸ギガ団地」構想(仮称)の構築)
  - 「もうかる農業」の構築による「担い手育成」と総合的支援の展開(福島県アグリサポートセンター(仮称)の設置)
  - 原発事故被災地の営農再開に向けた取り組み拡充
  - 福島県産農畜産物の安全・安心の取り組み
  - みどりの食料システム戦略の取り組み

**3年後目標**

農業産出額を大震災・原発事故の水準まで早期回復 **2,330億円**

- JAの農業販売高1,000万円以上農家の増加
- JAの園芸販売高の増大
- 輸出の増大

### 3 経営基盤強化戦略

- 重点事項**
- 持続可能なJA経営基盤の確立に向けた事業収支改善対策(構造的経営改革)
  - 経営健全性確保に向けた内部管理態勢高度化とコンプライアンス態勢強化(「早期警戒制度」対応含む)

**3年後目標**

安定した事業利益確保による地域農業振興への貢献ならびに組合員還元維持

- 経済事業収支改善目標額の実現

### 2 組織基盤強化戦略

- 重点事項**
- 組合員の「アクティブメンバーシップ」の確立(正組合員の拡大と意思反映の強化、准組合員の接点強化と意思反映の仕組み構築)
  - 多様な組合員組織・農青連・女性部の活動
  - 県民理解の醸成に向けたJA広報活動の取り組み強化
  - 地域貢献活動の展開

**3年後目標**

農業振興とJA運動に積極的に参加する組合員の維持・拡大

- 女性組合員の拡大(正組合員の25%以上)

### 4 人づくり戦略

- 重点事項**
- JAの経営管理高度化に資する役員育成(常勤役員・非常勤役員)
  - JAの事業機能高度化に資する職員育成

**3年後目標**

3つの戦略(地域農業振興・組織基盤強化・経営基盤強化)を実践する役職員の育成

- ES(職員満足度)指数の向上

# 生業と暮らしに寄り添い 未来につながる地域農業づくりを目指して



代表理事組合長 数又 清市

謹んで初春のお慶びを申し上げます。  
新春を迎え、皆様方におかれましては想いや気持ちも新たな中で穏やかに迎えられたことと存じます。この一年が組合員の皆様をはじめJA事業をご利用の皆様、地域の皆様にとって災いのない実り豊かな年になりますよう、さらに皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。  
今年の干支は「寅」であり、虎は毛皮の模様から前身が夜空に輝く星と考えられていた存在で「決断力・才知」の象徴としての意味合いや「壬寅(みずのえとら)」で「壬は妊に通じ、陽気を下に妊む、蟻(ミミズ)に通じ春の草木が生ずる」と言う意味合いもあり「壬寅」は厳しい冬を越えて、芽吹

き始め、新しい成長の礎となるイメージでもあります。本年こそ新型コロナウイルス感染症の早期終息により、日常が一刻も早く平常回帰し、新たな成長が進捗する事を期待する所です。  
さて、昨年を顧みますと、生活面においては2月13日に発生した福島県沖地震は震度6強の揺れにより管内の多くの住宅・施設等甚大な被害を受けました。コロナ禍も緊急事態宣言・蔓延防止対策にも関わらず、新たなデルタ変異株が猛威を振るい災害級の危機で生業は一変しました。秋冬期は小康状態となったものの、オミクロン変異株の感染拡大により新たな脅威が懸念されております。一方、農畜産物は観測記録上最も早い桜・果実の開花となり4月11日を中心とした凍霜害により、県内被害額の約80%程度が当JA管内で占める甚大な被害となりました。また、主食である米価については、コロナ禍による外中食の需要減退、個人消費減退により全国的な大幅下落となりました。JAとして果樹凍霜害ならびに米価下落による営農継続と次期作支援の観点から、防霜ファン設備・基肥料・種籾等助成支援策を緊急実施致しました。次年度

作付けへの一助となる事を期待しております。  
また、3年に一度の第41回JA福島大会が開催され、持続可能な「福島の農業」と「JA」の未来づくりを主題に「地域農業戦略・組織基盤強化戦略・経営基盤強化戦略・人づくり戦略」の重点事項が大会決議されました。特に「もうかる農業」の構築には「新規就農者・担い手育成」支援対策をどのように取り組むかが重要であります。先人が築き上げた管内の基幹品目は最大の力を維持しており、将来に繋がる新規就農者への継承と地域定着の支援挑戦として「JAふくしま未来型・のれん分け方式」の仕組みづくりの展開を、関係機関行政等と連携して更に強固に進めて参ります。併せて、組合員・地域の皆様の暮らしを支え賑わいのある地域づくり、営農再開地域における更なる復興、地域営農振興への貢献・支援を第一義に持続可能な組織基盤構築のため、拠点施設再編も視野に入れ事業運営に邁進して参ります。  
結びに、寅年の本年が組合員・利用者・地域の皆様方にとって、幸多き年となりますように心からご祈念申し上げます。

#### 4 地域貢献活動の展開

- ①地域とJAを結ぶ取り組みの実施
- ②持続可能な社会実現に向けたJAグループのSDGs 達成への貢献
- ③連携強化による地域活性化

#### 3年後の目標

農業振興とJA運動に積極的に参加する組合員の維持・拡大

- ①女性組合員の拡大(正組合員の25%以上) ※女性正組合員の割合(19.1% : R2年度)135,049人のうち女性 : 25,804人

#### 3 経営基盤強化戦略



##### 1 持続可能なJA経営基盤の確立に向けた事業収支改善対策

- ①構造的経営改革の実践
- ②世代交代における出資金の承継

##### 2 経営健全性確保に向けた内部管理態勢高度化とコンプライアンス態勢強化

- ①JA経営のPDCAサイクルの確立・強化
- ②ガバナンス・内部統制の確立
- ③早期警戒制度対応

#### 3年後の目標

安定した事業利益確保による地域農業振興への貢献  
ならびに組合員還元への維持

- ①経済事業収支改善目標額の実現

#### 4 人づくり戦略



##### 1 JAの経営管理高度化に資する役員育成

- ①常勤役員
- ②非常勤役員

##### 2 JAの事業機能高度化に資する職員育成

- ①「人材育成基本方針」に基づく中長期的研修体系の構築と実践管理
- ②人事制度
- ③教育研修
- ④職員確保・定着化と高年齢者(再雇用者)の能力活用
- ⑤農業の経験を得る機会づくり
- ⑥人事教育部門の充実および事務効率化

#### 3年後の目標

3つの戦略(地域農業振興・組織基盤強化・経営基盤強化)を実践する役職員の育成

- ①ES(職員満足度)指数の向上

#### 第41回JA福島大会議案

#### 1 地域農業振興戦略



##### 1 国内・国外の農畜産物市場・需要動向に応じた生産・販売戦略の展開

- ①国内市場の需要等の変化に応じた生産・販売戦略
- ②水田フル活用による所得確保策の実施
- ③「ふくしま園芸ギガ団地(仮称)」構想の実現
- ④国外市場への輸出拡充

##### 2 「もうかる農業」の構築による「担い手育成」と総合的支援の展開

- ①「もうかる農業」に向けた「農業経営モデル」の構築による中核的担い手(集落営農含む)の育成
- ②担い手に対する支援
- ③中核的担い手育成に向けた総合的支援のための態勢構築

##### 3 原発事故被災地の営農再開に向けた取り組み拡充

- ①原発事故被災地の営農再開に向けた取り組み
- ②原発事故に伴う損害の万全な補償対策の継続

##### 4 福島県産農畜産物の安全・安心の取り組み

- ①第三者認証GAP取得の取り組み拡大

##### 5 みどりの食料システム戦略の取り組み

#### 3年後の目標

農業産出額を大震災・原発事故前の水準まで  
早期回復(2,330億円) ※水田活用の直接支払交付金含む

- ①JAの農業販売高1,000万円以上農家の増加(1,000万円以上農業経営者 約1,200経営体) ※2019年JA販売品販売高 電算システム把握データ
- ②JAの園芸販売高の増大(県内JA園芸販売高381億円(2020年度各JA総代会資料)) ※野菜、果実、花き、特産、直売所合計
- ③輸出の増大(119百万円) ※2019年実績:福島県農林水産部調べ

#### 2 組織基盤強化戦略



##### 1 組合員の「アクティブメンバーシップ」の確立

- ①正組合員の拡大と意思反映の強化
- ②准組合員の接点強化と意思反映の仕組み構築
- ③組合員学習活動の展開

##### 2 多様な組合員組織・農青連・女性部の活動

- ①多様な組合員組織
- ②農青連・女性部

##### 3 県民理解の醸成に向けたJA広報活動の取り組み強化

- ①広報活動
- ②組合員の意思結集による農政運動の展開

Q 消費者の皆さんへ一言お願いします。

A 福島県内の畜産農家が本気で育てた牛です。おいしい「福島牛」をぜひ、多くの皆さんに食べてほしいです。



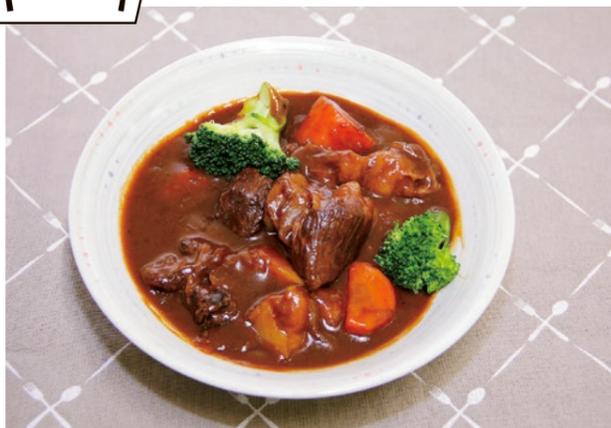
丸森さん、いつもおいしい福島牛を生産していただきありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

YouTube「みらいチャンネル」

★農家におじゃまします！

★J-FAPクッキング

動画公開中！ご覧ください。



材料 (4人分)

- 牛もも肉 …… 300g
- 塩 …… 小さじ1/2
- 黒こしょう …… 適量
- タマネギ (200g) …… 1個
- ジャガイモ (150g) …… 1個
- ニンジン (100g) …… 1/2本
- ブロッコリー (茹でたもの) …… 80g
- 有塩バター …… 15g
- 赤ワイン …… 100ml
- 水 …… 700ml
- ビーフシチューの素 …… 1/2箱
- トマトケチャップ …… 大さじ1

J-FAPポイント★

牛もも肉をバターで焼くことでソースにコクが出てより美味しくなります。煮詰まったら、水を加えて調整して下さい。



## 簡単！ 本格ビーフシチュー

作り方

- ジャガイモ、ニンジン、タマネギは皮をむいて、タマネギはくし形、ジャガイモは大きめの一口大、ニンジンは乱切りにします。ブロッコリーは小房にわけます。
- 牛もも肉は一口大に切り、分量の塩、黒こしょうを振り軽く揉み込みます。
- 鍋にバターを熱し、牛もも肉に焼き色がつくまで強火で焼きます。
- タマネギ、ニンジンを加え、タマネギがしんなりするまで中火で炒めます。
- 赤ワイン、水を加え沸騰したらアクをとり、フタをして弱火で20分ほど煮込みます。ジャガイモを加え、さらに10分煮込みます。
- いったん火を止め、ビーフシチューの素を割り入れて溶かし、隠し味のトマトケチャップを加え、再び弱火で時々かき混ぜながら、とろみがつくまで約10分煮込みます。
- 皿に盛り、さつと茹でたブロッコリーをトッピングして完成です。



# J-FAP ふくしま魅力発見

おもしろい  
楽しい  
届けます

vol. 11

丸森さんは、祖父から家業を受け継ぎ、繁殖・肥育までの一貫経営を行っています。

現在、繁殖牛50頭、肥育牛30頭、子牛育成30頭を飼育しています。



J-FAP (ジェイファップ) は、JAふくしま未来の職員で構成されたPRチーム。「JAふくしま未来農産物PR」という意味の英語「JA FukushimaMirai AgriculturalProducts PublicRelations」が由来です。管内の農産物の魅力をお届けする中で、生産者や消費者と良好な関係づくりを目指していきます！

Q 畜産農家になるきっかけは何ですか？

A 小さい頃から牛と接して育ちました。誰も行わないようなことをしてみたくて、2年前、祖父から家業を受け継ぎました。

Q 飼育生産に対するこだわりを教えてください。

A どの牛も自分の子供みたいなものです。一頭一頭愛情を込めて育てています。肥育牛は、餌の与え方に気をつけています。夜も牛舎を見回り牛の体調に変化がないか確認をしています。

二本松市渋川の畜産農家 丸森 優さんに、豊かな自然で育った福島牛の魅力聞いてみました。

J-FAP  
こうた 倅太



TOP NEWS

12月8日

総合賞に佐藤徹広さん  
おいしいお米コンクール



▲審査する数又組合長

「令和3年度おいしいお米コンクール」を北信支店で開き、数又清市組合長や米穀連絡協議会の佐藤保彦会長など関係者21人が審査員を務めました。  
管内各地区のコシヒカリ4点、ひとめぼれ2点、天のつぶ4点が予選を勝ち抜き、香りや外観、味、粘りなど6項目で審査されました。

TOP NEWS

12月9日

輝く女性たち  
福島地区本部「家の光大会」開催



▲もったいないコンテスト大賞に輝いた五十嵐キク子さん

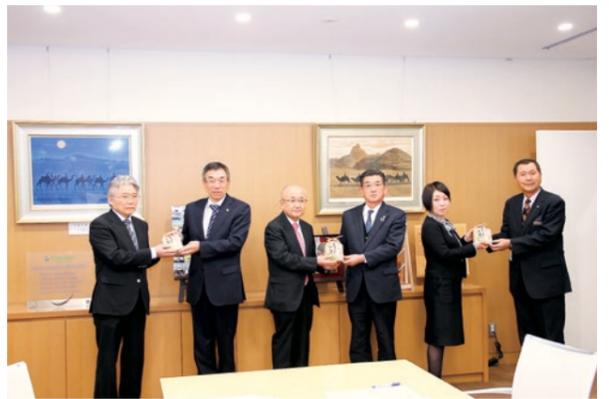
女性部福島地区本部は「家の光大会」をパルセいいざかで開き、部員や関係者など約400人が参加しました。  
表彰式では、同女性部で今年度開催した「もったいないコンテスト」の表彰やその他各種表彰を行い、代表者らが壇上で賞状を受け取りました。  
家の光記事活用発表では、福島東部総合支部の紺頼純子さん、北福島総合支部の吾妻秀子さん、福島南総合支部の渡邊美恵子さんが発表。「家の光」との出会いや女性部活動を通しての自身の成長、農業・



▲山田氏の講演で笑いに包まれた会場

12月9日

医療従事者に感謝  
伊達産農産物贈る



▲医療関係者に米を贈呈する数又組合長（右から3人目）

伊達市役所で開いた贈呈式には、数又清市組合長、須田博行伊達市長、伊達医師会の佐藤正会長らが出席しました。  
須田市長が「伊達地域の皆さんの安全・安心への取り組みに感謝します」と述べました。  
佐藤会長は「医療関係者への心遣いありがとうございます」と感謝しました。



▲贈呈された新米コシヒカリ

11月24日

拠点となる店舗をめざして  
本宮資材店・物流センター  
リニューアルオープン



▲テープカットでオープンを祝う関係者

安達地区の本宮営農センター・本宮資材店と物流センターが、リニューアルオープンしました。  
セレモニーでは宝槻直志専務が「本宮地区の拠点として多くの方に利用していただきたい」とあいさつ。関係者がテープカットを行い、リニューアルオープンを祝いました。  
オープンした店舗・施設は同地区本部の敷地内で営業しています。

11月25日

女性部員が劇などを披露  
ミニデイ  
サービスイベント開催

そうま地区本部は、JA健康寿命100歳プロジェクトの一環で取り組んでいる「元気高齢者いきいきくらぶ」の利用者を対象にミニデイサービスを開きました。  
利用者30人が参加し、同地区の女性部員らが民謡踊りや劇、オカリナ演奏などの演目を披露しました。  
参加者は「久しぶりに外に出てとても楽しかった。また参加したい」と参加を喜びました。



▲体を動かしながら楽しむ参加者

12月3日 栽培技術学ぶ  
モモ新規就農者向け講習会

「献上桃の郷」として知られる伊達地区桑折営農センターは、新規就農予定者と就農5年未満の栽培農家を対象に栽培講習会を開きました。

講習会には受講者の他、地域の桃農家も参加。同センターの菅野亮一営農指導員が苗木の定植や剪定などを実演しました。

講習会は、肥料農薬の基礎知識などを学ぶ講習と、摘蕾や摘果



▲定植方法を学ぶ受講生ら



▲剪定を指導する菅野指導員

剪定などの技術を身に付ける実技の他、農業経営に必要なマネジメントなどをさまざまなプログラムを設け、桃の栽培工程に合わせ、年間を通して開催を予定しています。

来年度からの新規就農を目指す佐藤拓也さん(31) 遙香さん(28) 夫妻は「講習会を通して知識の習得と、良い人間関係を作り、早く一人前の桃農家になれるよう頑張りたい」と意気込みました。

12月5日 地域の環境保全に注力  
胡桃川 清掃活動

福島市上山口の環境保全団体「清流くるみ会」は、胡桃川の清掃活動を行いました。同活動は毎年恒例で、今年で27年目。福島市の東部から阿武隈川へと流れ出る準用河川の胡桃川を蘇らせるための清掃活動や植樹運動、川沿いの東屋建設による地域のコミュニティの場づくりなど精力的に活動に取り組んでいます。活動が認められ平成26年には環境省の地域環境保全功労者表彰を受賞しています。



▲清掃活動を行うメンバー

同会の鈴木武雄代表は「昔のように胡桃川に小魚が群れ、ホタルが舞う里山を取り戻したい」と話しました。

11月17日 施設の役割り学ぶ  
小高小学校 児童がCE見学



▲担当職員から設備の説明を受ける児童ら



南相馬市立小高小学校は、当JAの小高コントリーエレベーターを見学しました。

同小学校では総合の授業で南相馬市小高区の水稲に関することを学んでいて、そうま地区地域支援課の協力でバケツ稲を活用した生育状況の観察や収穫後の脱穀作業を体験するなど年間を通して独自の取り組みで食農教育に力を入れています。

見学した児童は「たくさんの機械にそれぞれの役目があることがわかった」「お米を食べるまでの苦労が分かった」と感想を話しました。

11月21日 多くの来場者で賑わう  
「みらいろ感謝フェア」開催

安達地区の農産物直売所「こらしよ市二本松店」で、みらいろ感謝フェアを開催しました。

フェアでは、旬の野菜の特売やミカン・リンゴの詰め放題、駅弁の販売などが行われ、多くの来場者で賑わいました。福島県立安達東高校生が丹精込めて栽培したシクラメンや土つきネギなども販売され、開店から1時間で完売するほど人気を集めました。

また、おいしいお米コンクールの表彰式も行い、入賞者に賞状と記念品を贈呈しました。



▲多くの来場者で賑わう「みらいろ感謝フェア」

11月25日~27日 産地知名度向上と消費拡大を目指す  
阪神地区で「サンふじ」PR

福島県くだもの消費拡大委員会と福島市、当JAは、阪神地区で福島市産リンゴ「サンふじ」のPR販売を実施しました。

JA農畜産物PR隊「J・F・A・P」や同委員会の「ミスピーチキャンペーンクルー」らが参加し、市場やマスコミへの訪問、量販店でのPR販売を行いました。

26日、大阪市中央卸売市場の本場土間で卸業者へPR。産地代表としてJA営農経済委員の樫山和一郎委員長やJ・F・A・Pの渡邊壘さん、ミスピーチキャンペーンクルーがあいさつ。その後、(株)万代の豊



▲PR活動を行うJ-FAPの渡邊さん



福島東部支店で開いた説明会では、福島東部営農センターの藤野喜幸センター長が、自動灌水システムの利点やシステムの種類、注意点など、画像を用いながら分かりやすく説明しました。

福島東部支店で開いた説明会では、福島東部営農センターの藤野喜幸センター長が、自動灌水システムの利点やシステムの種類、注意点など、画像を用いながら分かりやすく説明しました。

福島東部支店と松川支店で、生産者や営農指導員向けに蔬菜用自動灌水システム設備説明会を開きました。

福島地区本部は環境制御技術の導入推進に力を入れて取り組んでいて、同地区のハウス内環境測定や炭酸ガス施用、自動灌水などの環境制御技術導入者は現在32人となっています。



▲システムの利点を説明する藤野センター長

12月7日 環境制御技術導入推進  
蔬菜用自動灌水システム設備説明会開催



中豊南店、塚口店、西宮前浜店、宝塚東洋町店でリンゴの販売活動を行いました。27日にも同4店舗で販売を実施。両日、リンゴ「サンふじ」4玉購入でエコバックを先着50人にプレゼントしました。

活動に参加したJ・F・A・Pの渡邊さんは「対面での販売活動は久しぶりだった。『福島の果物はやっぱりおいしい』という声が直接消費者から聞かれて嬉しかった」と話しました。

## ブロックローションを取り入れ、 生産効率を最大限にする



泉ニューワールドの皆さん

宮農集団  
紹介

### 有限会社 泉ニューワールド

J AとJ A全農福島は、あんぽ柿共販推進会議を桑折総合支店で開催。県北農林事務所伊達農業普及所の小椋山厚所長らを来賓に迎え、伊達地区あんぽ柿生産部会、当J A、J A全農福島の役員や担当者など71人が出席。卸売会社はリモートにより参加しました。



▲あいさつをする佐藤部会長

会議では担当者が原料柿作柄状況や販売情勢、販売対策など資料を基に説明。その他、県北保健福祉事務所から衛生管理について説明がありました。市場からは、乾燥重視での出荷や品質管理の徹底、正確な産地情報の発信などの要望が挙げられました。

管内では、東日本大震災・原発事故以降あんぽ柿の生産自粛を強いられ、今年で加工再開から9年目を迎えます。原料柿生産対象地域となり、一定の条件はあるものの産地の完全復活に向けて着実に歩みを進めています。令和3年産は原料柿の「裏年」に加え、春先の甚大な霜の被害を受け、販売数量は前年対比70%の650tの計画。同部会佐藤孝一部会長は「数量減はあるものの、加工時期の天候が良好で着色良好、生産者の尽力でおいしいあんぽ柿ができていく」と話しました。

12月7日

産地完全復活に向け取り組みを進める  
あんぽ柿共販推進会議



11月26日

素敵な作品が出来ました  
クリスマス  
リース作り



▲クリスマスリースを作る女性部員ら

女性部大玉総合支部は、大玉支店でクリスマスリース作り教室を行いました。笹山恵美子部長が「久しぶりの活動を楽しんでほしい」とあいさつ。地域でリース作りに取り組み伊東美江子さんを講師に迎え、リースに松ぼっくりやどんぐり、プリザーブドドライフラワーなどの飾りをグルーガンで貼りつけ、オリジナルのクリスマスリースを作りました。参加者は「素敵なクリスマスリースが出来てうれしい。さつそく玄関に飾りたい」完成を喜びました。

12月2日

特産品をPR  
ラジオであんぽ  
柿料理を紹介



▲ラジオに出演した岡崎さん(右から2人目)とパーソナリティの皆さん

女性部五十沢支部の岡崎美智子さんは、NHK福島放送局のラジオ番組「こでらんに5」のコーナー「んめくなふくしま」に出演しました。特産品の「あんぽ柿」のPRと、チーズ、きゅうりなどと生ハムで巻いた「あんぽ柿の生ハム巻き」、クラッカーに生クリーム、ゆずやクルミなどをトッピングした「カナッペ」の2種類の料理を紹介しました。ラジオに出演した岡崎さんは「緊張したが、あんぽ柿のPRができてよかった」と笑顔で話しました。

福島県浜通り北部に位置する南相馬市は相馬野馬追いの郷として知られています。今回は、親子二代で水稲、麦、大豆栽培に取り組みる有限会社 泉ニューワールドを紹介しします。

#### 設立経過

泉ニューワールドは現代表取締役佐藤哲也さんの父である幸信さんが平成16年2月に法人化し、水稲、麦、大豆、燕麥の栽培をしていました。元々別業種の仕事をしていた哲也さんにとって毎日が勉強で、幸信さんの仕事を見て農業に必要な知識や技術を身に着けました。

#### 運営状況

東日本大震災で、農業機械のほとんどが津波被害に遭いました。さらに震災後、南相馬市が作付けをしないことを決定したため、農地の一部しか作付け出来ず、苦しい時期もありました。それでも他の宮農集団の方々と連携を取りながら地道な復興作業に取り組み、現在は哲也さんとスタッフ4人、役員2人の7人で水稲60haと麦・大豆の二毛作で20haをブロックローションを取り入れ栽培しています。その他、除けきや草刈りといった環境保全活動や田んぼの除染作業を積極的に行い、地域農業の復旧に力を入れています。

#### 将来の展望

現在、基盤整備を進めていて2、3年後には栽培面積が100haになる見込みです。土地を効率的に活用するためには人手不足が課題で、今後は若手育成を積極的に進めていくことと、新しい技術や機械の導入で省力化を図り、地域の担い手として努めていくのが目標です。



生産された大豆

モモせん孔細菌病の防除対策を考慮したせん定

令和3年度のモモせん孔細菌病につきましては、前年からの越冬による増加が懸念されたものの、春型枝病斑せん除が徹底されたこと、生育期間中の降雨が比較的少なかったことから前年度の様な激発には至りませんでした。

防風ネットの設置や、せん除徹底・薬剤防除での総合的防除を実践したことにより収穫の段階では感染果実が少なかったことから、細菌の密度は低下してきていると思われませんが、秋雨等により秋季感染が進み秋時点の感染状況は平年並みと油断はできない状況と考えられます。

令和4年度についても引き続き春型枝病斑切除は必須作業になると考えられますので、地域一帯での取り組みを行いましょう。

せん孔細菌病の密度低下を図るうえで枝病斑の切除をせずに薬剤だけでせん孔細菌病を防ぐことはできません。

今まで通りのせん定を実施し結果枝の数を制限しすぎると、春型枝病斑を切除したら着果させる枝がない、葉面積が確保できないなどの問題が発生します。また、

生育期間中に必要以上に枝を切除することは樹勢低下を引き起こす恐れもあります。

せん定の段階では、どの枝が枝病斑を発生させるかの判定は難しいため、徒長枝化するような枝は配置できませんが、木質化していない結果枝はできるだけ多く残すようなせん定となります。

◎徒長枝化する枝…枝の色が黄色く太いもの。  
(木質化している)

◎木質化していない枝…枝の色が赤く一定の太さのもの。

冬の作業で、これをするのと防ぐことができるという作業はありませんが、令和4年のシーズンに向けての準備の時期となります。

上記を参考に令和4年度に実施する作業を考慮して、今シーズンのせん定作業を進めてください。

『特効薬』がない現状でも出来ることをひとつひとつ確実に実施し、園内の細菌密度の上昇を抑えることで被害を軽減することができるものと考えます。



●徒長枝化する枝  
切る



●木質化していない枝  
◎できるだけ多く残す

※せん孔細菌病「枝病斑」は見つけ次第切除しましょう！

令和3年分所得税の確定申告について  
(税務署からのお知らせ)

申告書の作成・送信は自宅でも  
国稅庁ホームページから！  
○パソコンやスマートフォンなどから画面の案内に従って金額などを入力するだけで、申告書が作成できます。  
※詳しくはインターネットを開いて「確定申告」と検索してください



◀ 確定申告書作成会場のお知らせ ▶

【福島税務署】

- 場所 ウィル福島アクティおろしまち (福島市鎌田字卸町 10-1)
- 期間 R4.2.16 (水) ~ R4.3.15 (火) (土・日・祝日を除く。ただし、R4.2.20 及びR4.2.27は開設します)
- 時間 午前9時30分~午後4時

【二本松税務署】

- 場所 二本松福祉センター (二本松市亀谷 1-5-1) 昨年の二本松市市民交流センターから変更になっています。
- 期間 R4.2.1 (火) ~ R4.3.15 (火) (土・日・祝日を除く)
- 時間 午前9時~午後4時

【相馬税務署】

- 場所 相馬市振興ビル6階【JR相馬駅前】(相馬市中村字塚ノ町 65-16)
- 期間 R4.2.10 (木) ~ R4.3.15 (火) (土・日・祝日を除く)
- 時間 午前9時~午後4時

※ 申告書作成会場の混雑緩和のため、各会場への入場には「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は、各会場での当日配付とLINEによる事前発行があります。

※ 入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。

販売情報

せり情報

JAふくしま未来実績（開催日 12月7日・8日） 単位:円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日	前月価格	前月比
雌	102	102	698,123	1,007,600	199,100	283	2,470	287	692,363	5,760
去	103	103	820,248	1,100,000	453,200	315	2,606	277	808,639	11,609
計	205	205	759,483	1,100,000	199,100	299	2,542	282	756,961	2,522

福島県家畜市場（開催日 12月7日・8日） 単位:円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日	前月価格	前月比
雌	356	355	715,552	1,007,600	67,100	285	2,511	286	706,009	9,543
去	453	451	789,844	1,153,900	236,500	311	2,542	277	816,951	-27,107
計	809	806	757,122	1,153,900	67,100	299	2,529	281	767,742	-10,620

※乳牛せりは開催が月末のため、1月号に掲載できませんでした。お詫び申し上げます。  
市場価格につきましては、畜産担当者にお尋ねください。



和牛せり市場  
乳牛せり市場

ワンポイントアドバイス

和牛子牛せり時の運搬は早めに。  
和牛子牛せり運搬は、早めをお願いします。子牛が繋ぎ場にはないと子牛の確認や遠方購買者が、十分に下見が出来ずにせりを迎えてしまい、せりに影響する可能性があります。これからの時期は、寒気の影響で道路事情も悪くなりますので、遅くとも8時30分までに運搬されるようお願いします。

JAの  
農業振興支援事業を活用

JAでは、2億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

農業所得  
アップ↑  
優良事例

優良事例

- 安達地区 キュウリ生産者
- 栽培品目・面積 キュウリ57a（施設17・露地40）



取り組み前年対比(%) 販売数量:108%

項目	内容
活用した支援事業	灌水装置機材等導入拡大支援事業
事業活用前の課題	規模拡大にあたり、作業の効率化を図りたいと考えていました。
取り組んだ方策	自動灌水装置導入により、灌水作業の効率化、労力負担軽減を図りました。
令和2年実績 販売数量(取組み前)	販売数量：35,925kg
令和3年実績 販売数量(取組み後)	販売数量：38,791kg
費用	自動灌水装置・圃場配管設置 3,564,000円のところ、JA助成により3,364,000円で導入。
取り組み後の成果	自動灌水により、操作場所一か所ですべて全圃場への灌水、追肥作業ができ労力軽減ができました。
農家コメント	今までの灌水、追肥作業の時間を他の作業に充てることができ、身体的にも楽になって良かったです。
担当営農指導員又は担い手渉外担当者コメント	灌水量等、多少課題はあるが、作業時間の効率化と労力軽減に繋がりました。

求人情報登録をお願いします

ふくしま農業求人サイト みつかる農しごと

福島県×JAグループ福島で誕生した農業専門の求人サイトです！

求人情報を自分で登録できます！

お好きな時間にご自身で求人情報を登録することができます。

初めての雇用も安心です！

職業紹介所が運営しているので、労務管理等で不安なことがあればアドバイスいたします。

求人情報の掲載は無料です！

職業紹介所からの「紹介・あっせん」も、求人者・求職者ともに無料です！

https://koransyo-nouka.jp/



求人掲載募集中

会員登録募集中

Webサイトに関するお問い合わせ

JA福島中央会  
無料職業紹介所  
【許可番号：07-ム-300020】

電話・FAX TEL.024-554-3042 FAX.024-552-2786  
Eメール muryo-shokai07@ja-fc.or.jp  
福島県福島市飯坂町平野字三枚長 1-1 (JA福島ビル)

市場出荷向け野菜栽培者  
募集説明会

市場出荷とは…

- ◆生産した野菜を指定の出荷規格・出荷資材でJAに持ち込みます。持ち込まれたものは、JAから各地の青果市場へ出荷致します。
- ◆生産したものは全量出荷できます(出荷規格適合の範囲内)。
- ◆大量生産も可能なため、経営の主軸にすることが可能です。

推進品目

キュウリ（露地・施設）  
チェリートマト  
スナップエンドウ  
サヤインゲン  
イチゴ・ネギ

開催日	時間	場所
2月1日(火)	10:00～11:00	北信支店 大会議室
	14:00～15:00	川俣飯野営農センター
2月2日(水)	10:00～11:00	吾妻営農センター
2月3日(木)	10:00～11:00	松川営農センター
	17:30～18:30	福島東部営農センター

お問合せ先:福島地区営農経済課 TEL:024-554-5582



楽しく苦にならない  
明るい農業を目指す

▲丹精込めたストックを見つめる史恵さん。鮮やかな発色が消費者に人気だ

農業を明るい職業に

幼い頃から農業は身近な存在でした。休日に田植えや稲刈りを手伝うことが嫌ではなかったことを思い出します。自然が相手の農業なので、全てがうまくいくわけはありませんが、作物の成長過程を最初から最後まで見れること、それを肌で感じられることが魅力だと思います。我が家では水稲栽培が中心でしたが、農閑期に何か作れないかと考え、もともと花が好きだったことがきっかけで花卉栽培を始めました。

地域の先輩農家が栽培のノウハウを教えてくれて、JAの営農指導員が細かく指導をしてくれるおかげで、綺麗で立派な花を咲かせることが出来ました。

直売所に出荷する時に、同じく出荷している先輩農家に「良い花ができたね」と褒めていただく、頑張つてよかったと励みになります。

作業は一生懸命頑張らなくてはいけないですが、無理をせず心と体に余裕を持つことで、高品質な花の生産に繋がっていきたいです。

今後の目標

現在栽培しているストックの他に2月からトルコギキョウの栽培に挑戦します。今後は年間を通して様々な花を全国に届けられるよう、工夫しながら頑張っていきたいと思います。



また、「仲間づくり」として新規就農者の確保や農業を頑張る若手や女性と交流を広げるため、SNSを活用した情報発信にも取り組んでいきたいです。繋がった仲間同士がお互いを目標として、切磋琢磨できる良い関係が出来ればと思います。

色んなことにチャレンジして、前向きに農業を続けていきます。



▲定植後の生育状況を確認



▲収穫時には笑顔があふれる



▲出荷に向けストックを整える



▲栽培は母 久美子さんと協力しておこなう

プロフィール



南相馬市原町区  
ほりかわ ひさえ  
堀川 史恵さん(28歳)

父の右腕を目指し  
農業女子の道へ

南相馬市原町区北新田で農業を営む堀川史恵です。会社員として勤めていましたが、定年退職後に専業農家となった父の力になりたいと思います。2021年4月に就農しました。現在は両親と姉の4人で暮らしながら、飼料用米中心の水稲23haとストック中心の花弁を7a(ハウス5棟)、小菊4aを露地で栽培しています。作業は家族で分担しながら、JAやJAの直売所「旬のひろば」へ出荷しています。

# みらいろ 作品展

(順不同)



今村 久子さん (伊達市保原町)



野田 好子さん (伊達市保原町)



山田 ひで子さん (伊達市保原町)



清野 八智子さん (伊達市保原町)



富田 和子さん (福島市)



鈴木 栄子さん (伊達市保原町)



鈴木 恵美子さん (伊達市保原町)



五賀 友子さん (南相馬市鹿島区)



今野 廣子さん (南相馬市鹿島区)



但野 ヨオ子さん (南相馬市鹿島区)



曳地 美雪さん (伊達市梁川町)



橘 美知子さん (伊達市梁川町)



佐藤 弘美さん (福島市)



鈴木 美江子さん (伊達市梁川町)



加藤 洋子さん (二本松市)



岡本 家子さん (南相馬市鹿島区)



宍戸 フミさん (桑折町)

## 短歌・俳句・川柳

### 短歌

白い息腰を伸ばして通学路  
日足短かし師走の朝  
西戸 妙子さん (伊達市)

手水舎にライトの差して  
散りてなほ楓けなげに水に浮く夜  
大内 由美子さん (南相馬市鹿島区)

偶然に義経二人西東  
違う義経大河ドラマに  
清水 義宏さん (相馬市)

午前二時すぎるような眼で  
「ごめんさい腹がすいた」と九十五歳の父  
森谷 悦子さん (福島市)

初詣で多き願いに神迷う  
初日輝き健康長寿を  
宍戸 マリ子さん (福島市)

ふる里は遠きにありて思うもの  
孫やひ孫の成長敬愛し  
吉田 ユキさん (二本松市)

納屋の隅ひっそり眠る杵と臼  
家族賑わう時を夢見つ  
平田 一さん (南相馬市原町区)

数々の山登り時のハブニング  
今は茶飲みの笑い話に  
大堀 スサ子さん (新地町)

### 俳句

毎夕に認知の父の自分さがし  
さびしげに名を呼ぶ声聞ゆ  
横山 菊子さん (飯館村)

コロナ禍に悩んだ末の披露宴  
孫の姿に涙腺ゆるむ  
佐久間 喜夫さん (二本松市)

2年ぶり初春祝ふ家族会  
梅村 チヨ子さん (南相馬市小高区)

晩秋の皇帝ダリヤ映える午後  
阿部 カツ子さん (福島市)

初霜をサクッと割って畑おこし  
夏山 繁樹さん (福島市)

月欠ける空を見あげて待ちわびる  
阿部 勝香さん (福島市)

刈り田には落ち穂求めて鳥飛来  
加藤 慶子さん (伊達市霊山町)

朝日浴び夫婦仲よく朝仕事  
前原 ゆう子さん (南相馬市小高区)

### 川柳

トラクターも農業女子力であつたたくましく  
佐藤 良子さん (本宮市)

初孫の成人迎えし朝の晴れすがた  
今野 純子さん (新地町)

和みます窓辺に咲くはシクラメン  
平間 勝成さん (南相馬市原町区)

注意してコロナマナーで没減に  
寿 善美さん (南相馬市鹿島区)

福笑い食べ塩分控えて百才へ  
菅井 昭子さん (国見町)

孫マラソン涙で見えぬ声高く  
鈴木 記代さん (大玉村)

朝冷えに夫の布団引き寄せる  
遠藤 ゆうこさん (二本松市)

朝日浴び頬染めうつつむくお月様  
畑山 晶子さん (南相馬市鹿島区)

マルマル党マルクス容認下がるのみ  
引地 茂さん (南相馬市原町区)

歳とった若いと思えば年老いた  
太田 三秀さん (南相馬市原町区)

ブタ草は一年毎の不倫かせ  
三浦 良一さん (南相馬市原町区)

歳の暮悪い思いは焼却だ  
藤原 菊雄さん (南相馬市原町区)

若人の白ハサ髪心曇る  
藤原 和江さん (南相馬市原町区)

米中の競合外交そしりなく  
藤原 實さん (南相馬市原町区)

男世帯女の声は値千金  
藤原 元気さん (南相馬市原町区)

蜘蛛の囀は揺かこのこと花一りん  
安藤 直子さん (南相馬市鹿島区)

参与職空席なのに支障なし  
山本 松太郎さん (本宮市)

### 作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。  
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。応募締切は1月19日(水)必着です。

短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。

〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1  
JAふくしま未来「みらいろ作品展」係

※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます。あらかじめご了承ください

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきますので、あらかじめご了承ください。

# 創造的自己改革実践中!!

vol.46

## 「SDGs」の取り組み 女性部もったいないコンテスト開催

当JA女性部福島地区本部は、SDGsへの取り組みとして「もったいないコンテスト」を開催しました。「もったいない」をテーマに古紙や古着を再利用し、オリジナルの作品を制作する取り組みで、募集期間は7月中旬から10月末まで。同女性部員らが個人やグループごとに作品を応募して、新聞紙を使ったエコバックや洋服を使った小物入れ、牛乳パックのミニイスなどこだわりや思いを込めた作品など合計230点が集まりました。

11月29日、JA本店で審査会を開催。女性部福島地区本部の安倍真知子部長やJA鈴木一三常務、JA職員などが審査員を務め、アイデア、デザイン、技能、実用性の4



項目で審査しました。安倍部長は「それぞれの思いが詰まっているので細かい部分まで見ましたが、趣向を凝らした作品ばかりで審査が難しかった」と話しました。審査結果については、12月9日の福島地区家の光大会で大賞1点、準大賞2点、JAふくしま未来特別賞、アイデア賞、デザイン賞などの表彰を行いました。

創造的自己改革へのさらなる挑戦!! みなさまの評価・応援が私たちの力になります!

### 農学の“科学”

## Eureka(エウレカ)は科学の喜びの言葉です

こんにちは。バトンを受け継ぎました食農学類1年近藤遥海です!私は今年の6月に'eureka'(エウレカ)という科学サークルを立ち上げました。農学の“科学”に重点を置き、食と農の活性化を目指すサークルです。

元々食農学類ではカフェサークルや農林サークルが、生産・加工・販売などに重点を置いた活動を行っています。しかし、農学の食品に関して実験を行うなど科学に重点を置いたサークルがなかったため、食農学類1年のメンバーで立ち上げました。

まだ手探りではありますが、イベントに参加したり、自分たちで実験を企画、実践したりしています。「美味いってなんだろう」「健康とはどうすれば維持できるのか」など食の大切さを日々感じています。そこに科学の視点でアプローチできればエウレカとしても自

分自身としても嬉しいです。

現在はほとんど実行できていませんが、工場・企業見学も行いたいと思っています!活動すればするほど福島を好きになりとても楽しいです!^^これを読んでくださる農家や関係者の方々のところにも是非伺いたいと思っています。今後も、食農学類をエウレカをよろしく願っています。



農業の現場で学ぶ vol.11



Instagram



食農学類1年 近藤 遥海(こんどう はるみ)



SNSで活動状況を随時発信! @福島大学 科学サークル

### 福島地区



福島東部支店

長谷川 拓也さん、  
織江さんのお子さん

デニムブラザーズ  
参上!!(笑)

りこ  
莉子ちゃん(11歳)  
しき  
心紀ちゃん(3歳)  
じゅな  
珠菜ちゃん(11ヶ月)

かな  
菜菜ちゃん(9歳)  
あんじ  
晏詩くん(6歳)

### 安達地区



岩代支店

菊地 康太さん、  
留美子さんのお子さん

元気にすくすく  
育ってね。

みあか  
美朱ちゃん(2歳)

# みらいっ子

元気にすくすく

### そうま地区



新地総合支店

三上 英司さん、  
郁衣さんのお子さん

3人の笑顔が元気の源!  
これからもたくさん食べて、たくさん笑って、  
元気に育ってね♡

さくと  
朔永くん(2歳)

すずな  
鈴奈ちゃん(6歳)

ももな  
桃奈ちゃん(7ヶ月)

### 伊達地区



桑折総合支店

安田 翼さん、  
由貴子さんのお子さん

大きくなったら  
一緒に遊ぼうね。

つばき  
椿生ちゃん(8ヶ月)

ここみ  
丹野 心々海ちゃん  
(3歳いとこ)

# 農機リースは 農業かんたんサポート にお任せください!

## 簡単お申込み!

■必要書類は原則、  
申込書のみ。  
審査結果を  
速やかに  
ご報告します。

## 任意団体でもお申込可能!

■営農組合・生産部会・共同防除  
などの任意団体での  
お申込もお受け  
します。

## 事務処理がかんたん!

■固定資産税  
の申告・納付等  
管理事務が軽  
減できます。

## 万が一の事故にも安心!

■あらかじめ  
「動産総合保  
険」がついて  
いるので安心  
です。

## 【プランの一例】

スプレーヤー/SSA-a605V  
リース期間：5年

リース料  
月々 **62,600円** (税抜)

※上記プランは概算金額であり、農機具の種類・メーカーなど諸条件により金額は変動します。

他にも様々な農機具で利用できます!  
トラクター・コンバイン・パイプハウス etc...

お気軽にご相談ください!

【リース期間について】

リース期間は4年から7年の間でお選びいただけます。  
レンタルではありませんのでご注意ください。

株式会社 JAふくしま未来サービス

福島農機センター TEL: 024-558-6957  
本宮農機センター TEL: 0243-33-3254

霊山農機センター TEL: 024-586-1045  
原町農機センター TEL: 0244-22-3165



みらいの  
ポイントカード  
協力店紹介

# みらいのポイントカード協力店で オトクなサービスを受けよう!

ここではみらいのポイントを提示することで、サービスが受けられるお店を紹介いたします。



## 特定非営利活動法人 茂庭っ子の郷 霧華亭

サービス内容  
食事50円引

福島市

地元産の十割手打ちそばです。

住所 福島市茂庭町清水川原21-2  
営業時間 11:00 ~ 14:00  
定休日 木曜日  
TEL 024-571-7701



## メガネ時計の石沢 イオン福島店

サービス内容

福島市

メガネ一式1,000円引(1万円以上)、時計電池交換10%割引  
※他の割引券との併用はできません

メガネは新型モデルが揃い、レンズ交換のみも承っております。時計はセイコー・シチズン・カシオなど数多くの品を取り扱っております。その他ご相談ください。ジュエリー修理も行います。

住所 福島市南矢野目字西荒田50-17  
イオン福島店3F  
営業時間 10:00 ~ 20:00  
定休日 無休 ※イオン福島店に準ずる  
TEL 024-555-2385



## 摺上亭大鳥

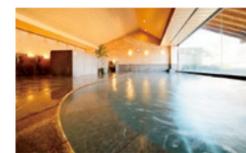
サービス内容

福島市

自然に囲まれた数寄屋造り宿、摺上川のせせらぎで癒されます。

日帰り入浴料300円引(子供200円引)夕食時お一人様1ドリンクサービス※特典は個人客(7名様以下)に適用

住所 福島市飯坂町字中ノ内24-3  
営業時間 11:30 ~ 15:00  
定休日 不定休 ※月に何度か入れ替えのためお休みがあります  
TEL 024-542-4184



## (有)高浪ボデー製作所

サービス内容

福島市

車検整備・钣金塗装・レッカーサービス等お気軽にご相談下さい。

タイヤ振り替えの方500円割引(軽自動車・普通自動車に限りです)

住所 福島市上島渡字街道北10-1  
営業時間 8:30 ~ 17:00  
定休日 祝日 第1土曜日  
第2・3週目はシフト制  
TEL 024-546-4411



## すし竹 桑折店

サービス内容

桑折町

厳選した新鮮ネタを盛り込んだ自慢の逸品、味で勝負のお持ち帰り寿司。

おみそ汁30%引き

住所 桑折町字西町75-1  
営業時間 10:00 ~ 19:00  
定休日 日無休  
TEL 024-597-7640



## 智恵子物産店 戸田屋

サービス内容

二本松市

智恵子グッズの販売をしております。

粗品進呈

住所 二本松市油井字漆原町34  
営業時間 9:00 ~ 18:00  
定休日 第2・4 水曜日  
TEL 0243-23-4858



## 北郡山カントリークラブ

サービス内容

本宮市

短い9ホールですが、平日は1名のプレーでもOKで練習にもってこいです。

ペットボトル1本サービス

住所 本宮市高木字赤木277  
営業時間 日の出から日没まで  
(夏季4:00 ~ 冬期6:30 ~)  
定休日 年中無休 ※元旦は休業  
TEL 0243-33-3850



## ツインファクトリー

サービス内容

大玉村

快適なカーライフをお楽しみ頂くためにもぜひ点検・整備は自動車整備工場ツインファクトリーに御相談ください。

車検2か月前御予約の方にティッシュBOX10箱とエンジンオイル交換無料サービス

住所 大玉村玉井字庚申23-6  
営業時間 9:00 ~ 19:00  
定休日 日曜日 祝日  
暮正月(12/30 ~ 1/3)  
TEL 0243-48-4811



## 渡部商店 (なべちゃん)

サービス内容

南相馬市

お昼は定食を夜は居酒屋を営んでいます。宴会等も受け付けていますので、是非一度お越しください。YouTube「なべちゃんねる」で検索してね!

ドリンク一杯サービス

住所 南相馬市鹿島区寺内字大谷地145-2  
営業時間 昼 11:00 ~ 14:00  
夜 17:30 ~ 22:00  
定休日 火曜日 ※週によって火曜日と他曜日が休みになることがあります  
TEL 0244-32-0303



## ゴルフショップエコー

サービス内容

郡山市

創業30年以上の実績を持つ「ゴルフショップエコー」があなたのゴルフライフをサポートします。

グリップお買い上げの方工賃無料、コーヒー一杯サービス

住所 郡山市島1丁目22-10  
営業時間 土曜日・祝日 10:00 ~ 17:00  
平日 10:00 ~ 19:00  
定休日 日曜日  
TEL 024-933-2993



さらに協力店を知りたい場合は、各直売所に置いてある「協力店ガイド」をご覧ください。

# 進めよう! 国消国産

国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産

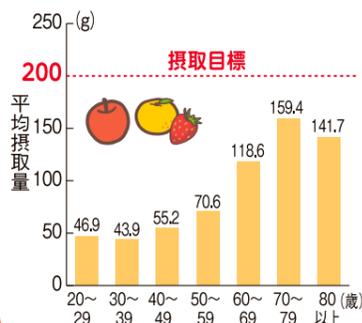
【今回のテーマ】

果物や野菜を  
みんなどれくらい食べているの?

ジャムを除く果物類や野菜類は、  
若い世代ほど摂取量が少ないのが現状です。

## 果物・野菜の摂取目標と年齢別平均摂取量

### 果物類(ジャムを除く)



### 野菜類



出典:厚生労働省「2019年国民健康・栄養調査」

ビタミンやミネラル、食物繊維を豊富に含む果物や野菜は食べる量が足りないと、生活習慣病のリスクが増えたり、体の免疫力が低下したりするなど、体調不良の原因になってしまいます。

厚生労働省が掲げる1日あたりの摂取目標は果物200グラム、野菜350グラムですが、ちょっと意識するだけで達成できそうです。果物だとミカン2個かリンゴ1個です。また、野菜は加熱するとかさが減ります。

旬にあわせておいしい国産果実や野菜を食べて、国消国産を進めましょう。

耕そう、大地と地域の未来。



## ドローンで見る ふくしま未来

福島地区 (福島市飯坂町茂庭)

### 摺上川ダム (茂庭っ湖)

阿武隈川水系摺上川に建設されたダムで、ふもとはキャンプ場や親水公園など自然と親しむ環境が整備されています。茂庭地区の豊かな緑に囲まれて楽しむ事ができます。

ホームページで動画もご覧いただけます。

<https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone>

JAふくしま未来 ドローン動画集

検索



## 2022農業資材商品説明会

開催日時：令和4年1月27日(土)～28日(日) 10:00～15:00

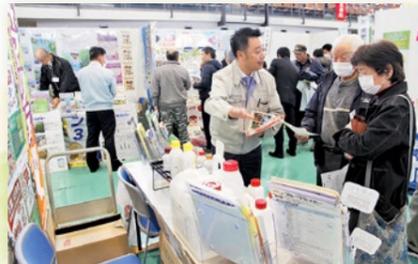
開催場所：伊達市ふるさと会館 MDDホール

皆様のご来場をお待ちしております



今年で21回目を迎える伊達地区冬の恒例イベント「農業資材商品説明会」肥料・農薬・種苗・農業資材の各メーカー約60社が会場に集まり、農家の皆様が求める新商品や最新の情報、技術をご提供させていただきます。ぜひ会場へ足をお運びください。

メーカー担当者が日頃の疑問やお悩みにお応えします！



肥料・農薬・種苗・農業資材  
参加メーカー多数！

※コロナウイルス感染拡大状況により中止とさせていただく場合がございますのでご了承ください

## 農業+太陽光発電

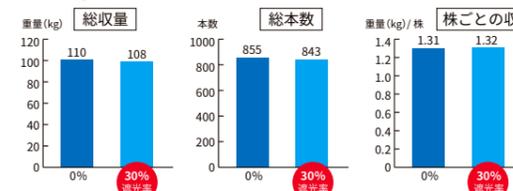
## ソーラーシェアリングをご存知ですか？

農地の上で発電した電気は電力会社に売ることができます

発電  
シミュレーション  
無料  
受付中

日照量が少なくなって収穫に **遮光率30%でもこの結果** 影響が出るのでは？  
ウエストと広島大学の共同試験の結果レポートです。

ご心配は無用です！  
夏ナスの植付：2020年6月24日  
収穫期間：2020年7月6日～8月23日

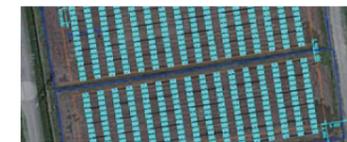


※太さが4.5～5cmの果実を毎日収穫、本数と重さを測定しました。



お気軽に無料発電シミュレーションをご依頼ください！

- ① まずはJAふくしま未来にお電話ください
- ② 農地を航空写真で確認します
- ③ 航空写真をもとに太陽光パネルを配置
- ④ 発電シミュレーションをご提示します



パートナー企業

WEST GROUP  
株式会社ウエストホールディングス

トータルエネルギーソリューション企業。  
ソーラーシェアリング契約実績90件。  
福島県内に3か所のメガソーラーを建設。



問い合わせ先 推進部推進指導課 資産管理相談センター TEL.024-573-1247

お知らせ

野菜をつくろう！

# 家庭菜園のススメ

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい！」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします。

第11回は、「ニラ～長い期間収穫を楽しむ～」です。



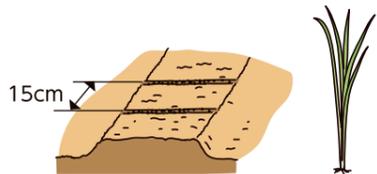
春(3、4月)に種まきし、育苗して、6、7月に植え付け、翌年の春～秋に収穫します。乾燥する場所以外はどこな土地でも育ち、半日陰でも大丈夫です。

## 品種

「ミラクルグリーンベルト」は鮮緑色で葉幅が広く、肉質は柔らかい品種。「タフボーイ」は耐寒・耐暑性があり、刈り取り後の再生力の高い品種です。

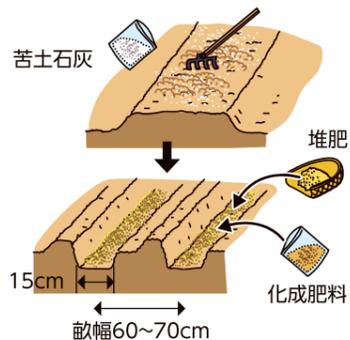
## 育苗

1㎡当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥1kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅70cm程度の苗床を作り、条間15cm、1cm間隔にすじまきします(図1)。発芽後、密生した所を間引き、草丈25cm程度まで育てます。



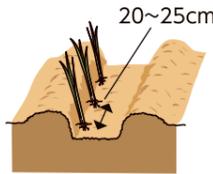
## 畑の準備

植え付け2週間前に1㎡当たり苦土石灰100gを全面にまいて、よく耕しておきます。植え付け溝は畝幅60～70cmとし、深さ20cm、幅15cmに掘り下げます。元肥は植え溝1㎡当たり化成肥料50g程度、堆肥1kgを施し、土を掛けておきます(図2)。



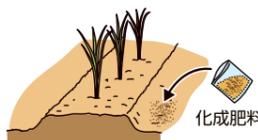
## 植え付け

苗は根を傷めずに掘り取り、株間20～25cm間隔で1カ所3、4本をまとめて植え付けます(図3)。



## 追肥・中耕・とう摘み

植え付けの年は9、10月に1回追肥をします。1回の追肥量は畝1㎡当たり化成肥料30g程度とし、この際に中耕を行います(図4)。2年目以降は春先と、収穫後に同量を与えます。なお、植え付けの2年目以降は夏になると、とう立ちするため早めに蕾(つぼみ)を摘み取ります。

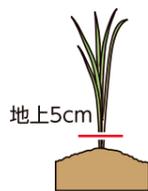


## 病虫害防除

新芽に付きやすいアブラムシには「粘着くん液剤」「ベニカ水溶剤」などの登録農薬で防除します。

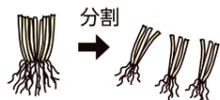
## 収穫

翌年4月から10月にかけて収穫できます。草丈35cm程度に伸びた頃、地上5cm程度の部分で刈り取り収穫をします(図5)。1年に3、4回収穫できます。



## 株の更新

3、4年は同じ畑で栽培できますが、密生し葉幅が狭くなってきたら、春に株を更新します。株を掘り取り、分割して3芽ずつまとめて植え直します(図6)。



園芸研究者 ● 成松次郎

# クロスワードパズル

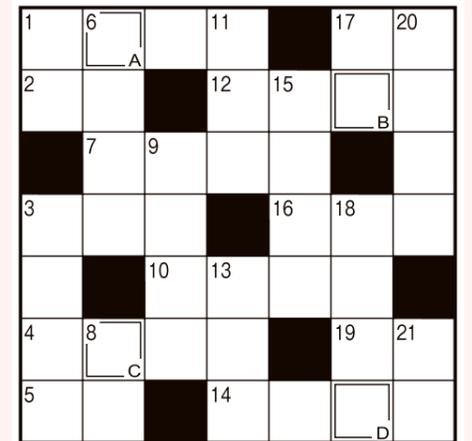
## ヨコのカギ

- 節分の日に丸かじりする地方もあります
- 歯がある履き物
- 世界遺産には文化遺産や——遺産があります
- ほっそりした指の例えに使われる魚
- 酸っぱいものを見ると湧きます
- 特定のヤギの毛を使った高級な毛織物
- 受験生が勝ち取りたいもの
- 江戸幕府の旗本、御家人の総称
- 頭をたたいてみれば文明開化の音がする
- 酒のお供です
- 年齢を尋ねられたので——を読んで答えちゃった
- 愛を英語でいうと

## タテのカギ

- カ士が頭のとっぺんに結います
- ベッドルームともいいます
- 南へと吹き抜けていきます
- 父はロバ、母はウマ
- 青→黄→赤と変わるものをよく見掛けます
- 穴道湖の名産である二枚貝
- 水瓶座と牡羊座の間
- 訴えや申請などが退けられること
- かまぼこ、——団子、——笛
- 鉄道のレールの下に並べます
- テレビ——の録画を予約した
- 魚へんに師と書く出世魚

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



## 宛先

〒960-0185 福島県福島市北矢野日字原田東1-1 JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

## 応募方法

官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、上記の宛先までご応募ください。

記載された個人情報、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

応募締切  
1月25日(必着)

正解者の中から抽選で「みらいるオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。

先月号の答え

フ ク ワ ラ イ

## JAふくしま未来の概要

令和3年11月末現在	
組合員数(正)	45,318人
〃(准)	48,954人
役員数	53人
〃	8人
職員数	1,166人
准職員数	280人
出資金	16,415百万円
事業実績	
購買品供給高	7,591百万円
販売品販売高	23,844百万円
貯金高	761,795百万円
貸付金高	205,630百万円
長期共済保有高	2,484,914百万円

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます...とはいえ、制作段階なのでまだ12月中旬ですが(笑)新しい年はどんな1年になるか楽しみです(笑)お読みいただいている皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げます。今年もよろしくお祈りいたします!(壘)



## 理事会報告

第10回理事会 日時 / 令和3年11月30日(火) 場所 / JA福島ビル10階 1001会議室

## 協議事項

- 議案第1号 令和4年度事業計画策定並びに次期中期経営計画(数値編)の策定について
- 議案第2号 ペーパーレス会議導入について
- 議案第3号 役員候補者推薦会議招集者の承認について
- 議案第4号 総代選挙事務担当者の承認について
- 議案第5号 役員報酬審議委員会の設置について
- 議案第6号 外部出資「原町たばこ販売協同組合」の減資と今後の対応について
- 議案第7号 令和3年度年末賞与の支給について



伊達市保原町

鈴木 寿一さん (71)

ハウス5棟でニラを栽培し、10月から3月まで農産物直売所「んめ〜べ」へ出荷が続きます。

柔らかく美味しいニラができるよう、土と一緒に混ぜる堆肥にこだわりを持っています。

ニラは栄養価が高い、  
万能野菜です。



「今後も多くの方に食べていただけるよう、栽培を続けていきたい」と鈴木さんは話します。

みそ汁や鍋、炒め物などで栄養価の高いニラを食べてみて下さい。

## イベント情報

こちら全店

7のつく日は  
納豆の日

ふれあい旬のひろば  
・旬のひろば

みらい百彩館んめ〜べ

毎週土曜日  
魚の日

旬の味覚の特売  
毎週金・土・日

こらんしょ市二本松店

こらんしょ市の日  
1月15日(土)、16日(日)

焼き芋まつり  
1月15日(土)、16日(日)

月末の市  
1月29日(土)、30日(日)

納豆の日  
毎月10日

豆腐の日  
毎月10日・20日

